



## 平成28年6月 マンスリー レポート

集計企業数 55 社

## ① 売上高・前年同月比

|       | 全 店           |               |                 | 既 存 店         |                 |
|-------|---------------|---------------|-----------------|---------------|-----------------|
|       | 売上高           | 構成比(前月)       | 前年同月比(前月)       | 売上高           | 前年同月比(前月)       |
| 総 額   | 52,221,579 万円 | 100.0%        | 102.9% (102.9%) | 49,730,918 万円 | 101.4% (100.7%) |
| 食 料 品 | 44,030,925 万円 | 84.3% (84.4%) | 103.5% (103.2%) | 42,309,226 万円 | 101.6% (100.9%) |
| 農 産   | 6,755,839 万円  | 12.9% (13.0%) | 103.7% (101.4%) | 6,490,743 万円  | 101.7% (99.1%)  |
| 水 産   | 4,141,119 万円  | 7.9% (8.1%)   | 101.7% (101.7%) | 3,980,199 万円  | 99.9% (99.5%)   |
| 畜 産   | 5,365,635 万円  | 10.3% (10.4%) | 102.9% (104.1%) | 5,144,073 万円  | 100.7% (101.5%) |
| 惣 菜   | 4,936,964 万円  | 9.5% (9.6%)   | 104.1% (103.5%) | 4,721,541 万円  | 101.6% (100.6%) |
| 日配食品  | 9,918,750 万円  | 19.0% (18.9%) | 104.0% (103.8%) | 9,543,533 万円  | 102.2% (101.6%) |
| 加工食品  | 12,912,616 万円 | 24.7% (24.4%) | 103.6% (103.8%) | 12,429,138 万円 | 102.0% (101.8%) |
| 生活関連  | 3,441,102 万円  | 6.6% (6.3%)   | 101.4% (103.1%) | 3,303,084 万円  | 100.7% (101.9%) |
| 衣 料 品 | 1,795,416 万円  | 3.4% (3.3%)   | 99.2% (96.2%)   | 1,678,712 万円  | 101.0% (96.8%)  |
| そ の 他 | 2,954,136 万円  | 5.7% (6.0%)   | 98.1% (102.0%)  | 2,439,897 万円  | 98.8% (98.3%)   |

## ② 数 値

|        |                            |       |           |
|--------|----------------------------|-------|-----------|
| 全店総売上高 | 52,221,579 万円              | 店 舗 数 | 4,345 店舗  |
| 総売場面積  | 8,789,352.5 m <sup>2</sup> | 総従業員数 | 235,331 人 |

|                         |                   |                  |                        |
|-------------------------|-------------------|------------------|------------------------|
| 店舗平均月商                  | 12,018.8 万円       | 平均客単価<br>(前年同月比) | 1,864.4 円 (101.9%)     |
| 月間m <sup>2</sup> 売上(前月) | 5.9 万円 (6.2 万円)   | 平均店舗面積           | 2,022.9 m <sup>2</sup> |
| 月間坪売上(前月)               | 19.6 万円 (20.5 万円) | パート比率(前月)        | 77.8% (77.9%)          |

注) 総従業員数…パート・アルバイト数は、8時間換算しています

## 《 全体概況 》

- ・ 6月の天候環境は、気温は東・西日本で高く、北日本では平年並みであった。降水量は東日本では平年並、北日本、西日本太平洋側ではかなり多かった
- ・ 生鮮品の相場状況は、青果物において野菜、果実ともに高値で推移したほか、和牛は引き続き前年を大きく上回り、豚肉も引き続き高値であった

## 《 商品動向 》

### ○ 農産

- ・ 野菜は、サラダ材料が売上を伸ばした一方、相場が高値で推移した「じゃがいも」「たまねぎ」等の土物が不調であった
- ・ 旬の「とうもろこし」「枝豆」や季節の漬物野菜の「梅」「らっきょう」が好調であった
- ・ 国産果実は、各種順調な入荷状況であり、需要期の「すいか」「メロン」や最盛期の「さくらんぼ」が好調であった
- ・ 輸入フルーツは引き続き「アボカド」が売上を伸ばしている一方、産地の天候環境や病害により価格面や入荷状況に影響があった「バナナ」が不調であった

### ○ 水産

- ・ 生食関連では「まぐろ」、生魚では「あじ」が好調であった一方、相場高の影響で「うなぎ」が不調であった
- ・ 「海藻類」の売上が継続して伸長しており、メディアで取り上げられて以来、好調を維持している

### ○ 畜産

- ・ 「焼肉用」「切り落とし」が売上を伸ばし、牛肉が好調であった。国産牛相場が継続して高値であるため、訴求の中心は輸入牛が多かった
- ・ 国産豚の相場高を受け、販促を輸入豚へシフトしたとのコメントが多かったが、国産豚の売上減少のカバーができなかった企業もあり、豚肉全体では好不調が分かれる結果となった
- ・ 「ひき肉」が好調であった一方、「加工肉」は依然として不調であった

### ○ 惣菜

- ・ 気温環境により涼めんメニューが売上を伸ばし、丼や寿司とのセットメニューも好調であった
- ・ おつまみ提案で「唐揚げ」「やきとり」が売上を伸ばし、成功した事例が多かった

## ○ 日配・加工食品

- ・ 気温環境により、日配では「アイスクリーム」が好調であった一方、「めん類」は好不調が分かれた。加工食品では「飲料」が好調であった一方、「乾めん」「つゆ」は好不調が分かれる結果であった
- ・ メディアで取り上げられた商品の特需が継続しており、日配では「ヨーグルト」「梅干」、加工食品では「食酢」「麦類」が引き続き売上を伸ばしている
- ・ その他では「米」が概ね好調であった

## 「サマーギフトの状況」について

- ・ 「乾めんギフト」が好調であった一方、参議院選挙の影響で動きが鈍化し、同期間で前年を下回った結果が多かった

## ○ 「その他カレンダーマーケット（父の日）の状況」について

- ・ 惣菜部門においては「寿司」「おつまみ」が好調であった。「おつまみ」では「やきとり」を強化し成功している事例がみられる
- ・ 畜産部門においては「ステーキ」を強化した事例が多かったが、好不調が分かれる結果であった。また、ヘルシーをキーワードに赤身肉のステーキを訴求する事例が増え成功している
- ・ 酒部門においては「ビール」が好調、「日本酒」は好不調が分かれる結果であった。「ビール」では地域限定品を強化し成功した事例が見られる一方、「プレミアムビール」は不調であったとのコメントが多かった

以 上